



東京女子医科大学学術リポジトリ
<https://twinkle.repo.nii.ac.jp>



テュートリアル課題 疲れやすくなった山村さん

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	テュートリアル課題
巻	1998
号	B5
発行年	1998-03-24
URL	http://hdl.handle.net/10470/1209

平成10年度 Block. 5

課題 No. 1

「疲れやすくなった山村さん」

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。



T. W. M. C

<課題番号>1998-B5-1

<課題名>疲れやすくなった山村さん

No. 1

山村龍三さんは65才の男性である。去年から徐々に疲れやすくなり、手先で物に触った感じが鈍くなってきたため、外来を受診した。

T. W. M. C

<課題番号>1998-B5-1

<課題名>疲れやすくなった山村さん

No. 2

初診時身体所見：中等度の貧血を認めた。黄疸は認めなかった。肝脾傾向は認めなかった。52才の時に潰瘍性大腸炎に罹患したことがある。手術はうけていない。

T. W. M. C

<課題番号>1998-B5-1

<課題名>疲れやすくなった山村さん

No. 5

医師は繰り返し注射をすることを話した。山村さんは注射を1回受けただけで体が大変楽になった。2週間後の血液検査では貧血は改善 (Hb10.9g/dl) し、LDは452 IU/dlとほぼ正常化した。